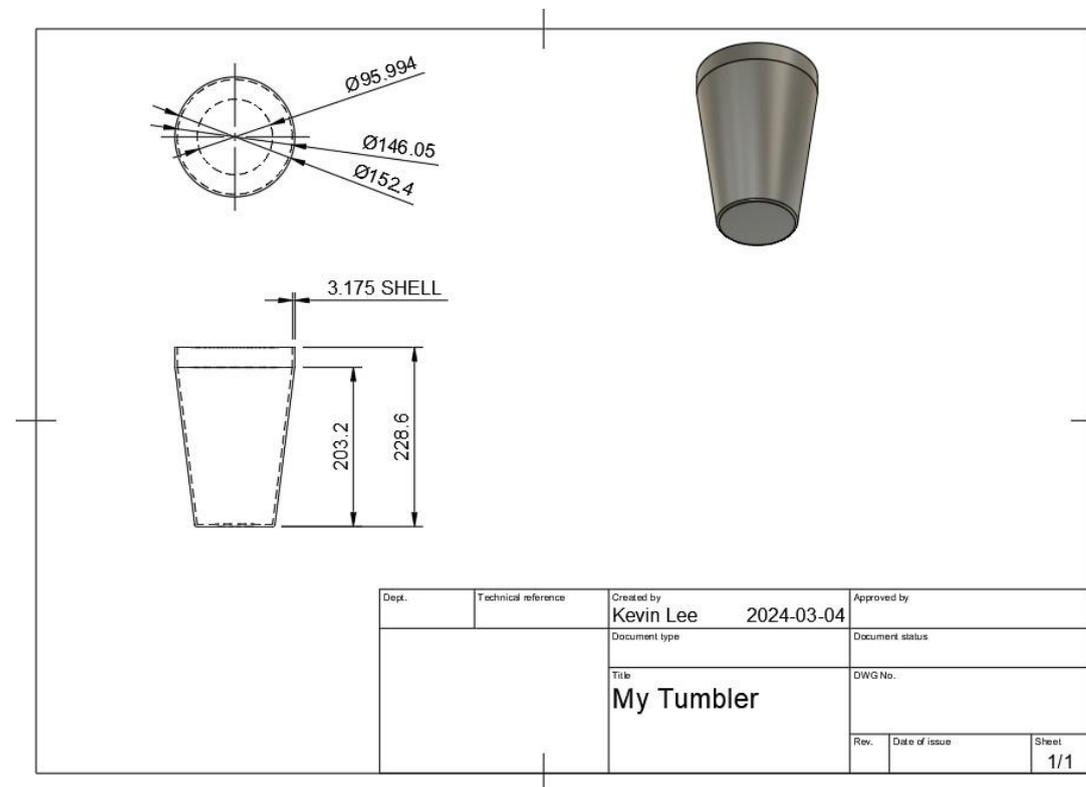


## 寸法を記入した図面を作成する

モデリング環境から図面を作成すると、選択したコンポーネントの 2D 投影が生成されます。これはベース ビューと呼ばれ、図面にビューを配置すると、そのビューから直交投影ビューとアイソメ投影ビューを生成できます。図面を作成し、それに寸法や注記を記入する方法について学習します。

### 学習の目的:

- コンポーネントの寸法を記入した図面を作成する
- 新しい詳細な図面にベース ビューを作成する
- 寸法が記入されたビューを作成する
- 適切な寸法記入手法を適用する



完成図

1. MyTumbler アセンブリを開き、[データパネル]を閉じて、より多くのワークスペースを確保します。[ワークスペース]メニューをクリックし、[図面] > [デザインから]を選択します。

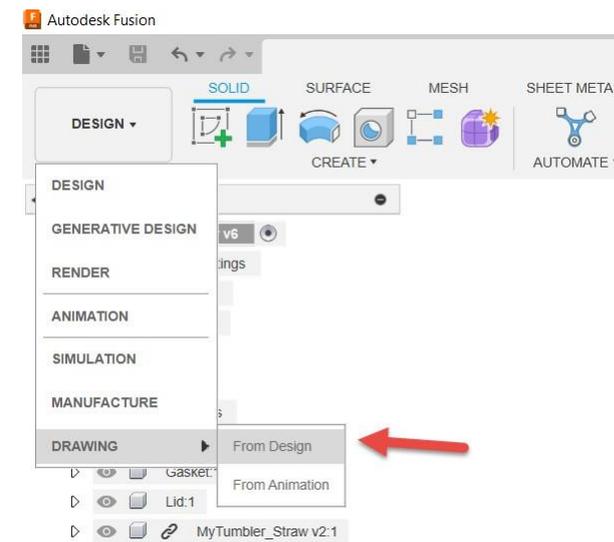


図 1. 図面ワークスペースにアクセスする

2. [内容]ドロップダウン リストで、[選択]を選択します。これにより、アセンブリ内の単一コンポーネントを選択することができます。タンブラー コンポーネントを選択します。寸法記入規格として[ISO]、シートサイズに[A4]、方向は[横向き]を選択し、[OK]をクリックします。

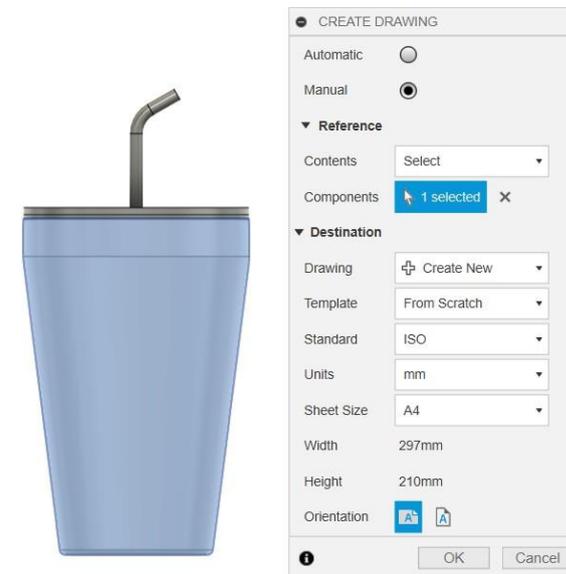


図 2. 図面を設定する

3. Fusion が図面を読み込み、自動的にベースビューを選択します。これはフロントビューと呼ばれます。左下コーナーに向かってタンブラーを配置します。寸法を追加するため、必ずスペースを空けてください。

[スタイル]で、[可視エッジと陰線エッジ]を選択します。Fusion では図面サイズに合った尺度が選択されますが、後で変更することもできます。可能な場合は、1:1の尺度にしてください。これらのフィーチャが従属ビューにも含まれるように、中心マークのすべてのアイコンをクリックします。[OK]をクリックします。

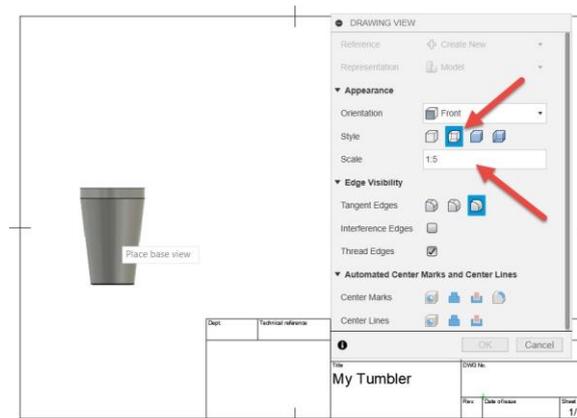


図 3. ベースビューを配置する

4. 次に、他のビューを投影します。ビューは8つの異なる方向に投影できます。ただし、フロントビュー、トップビュー、アイソメビュー、右側面ビューが一般的です。

[作成]領域で、[投影ビュー]をクリックします。親ビュー(フロント)を選択し、他のビューの目的の位置にポインタを移動します。チェックマークをクリックするか、右クリックして[OK]を選択して閉じます。

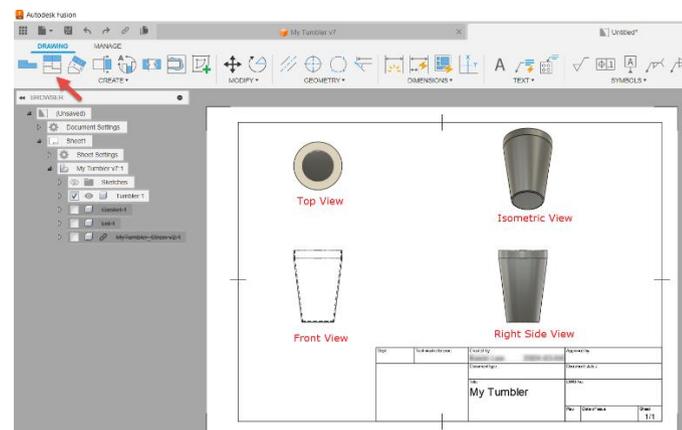


図 4. 他のビューを投影する

5. アイソメ ビューはシェーディングすることが推奨されています。アイソメビューをダブルクリックし、図面ビュー ダイアログのシェーディング表示アイコンをクリックします。  
[閉じる]をクリックします。

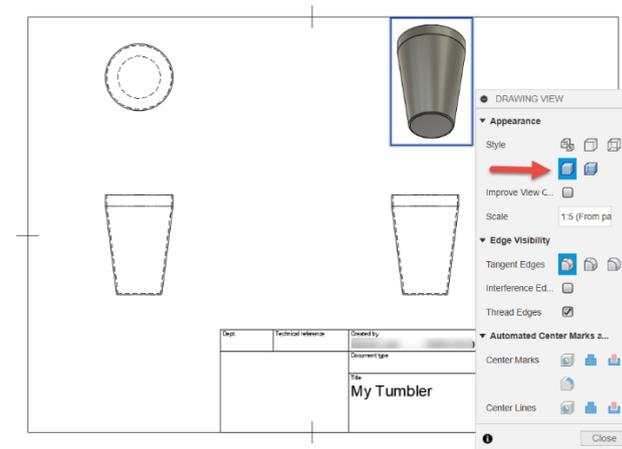


図 5. アイソメ ビューにシェーディングスタイルを追加する

6. このコンポーネントでは、フロントビューと右側面ビューが同じであることがわかります。右側面ビューを右クリックし、マーキングメニューの[削除]をクリックします。

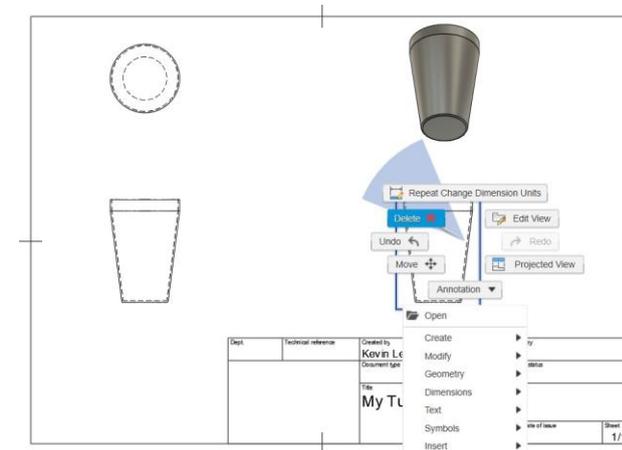


図 6. 右側面ビューを削除する

7. 寸法記入処理を開始するには、ツールバーの[寸法]領域で[寸法記入]ツールを選択します。

ベース/フロントビューで、カップの下辺をクリックします。次に、上方の次の水平な線分(ふたの下部)をクリックします。寸法を外側にドラッグします。寸法は 203.2 mm になります。一番下の線分をもう一度クリックします。一番上の線分をクリックし、寸法を外側にドラッグします。この数値は 228.6 mm となるはずですが。

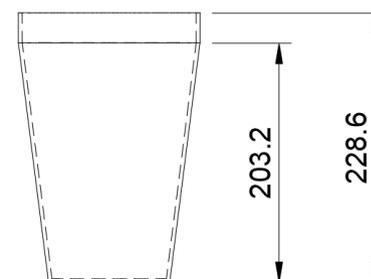


図 7. 寸法を適用する

8. カップの内壁をクリックしてから、カップの外壁をクリックします。これは 3.175 mm になります。寸法を配置したら、寸法をダブルクリックし、スペースバーを押して SHELL と入力します。これにより、製作者は 3.175 mm のシェルであることがわかります。

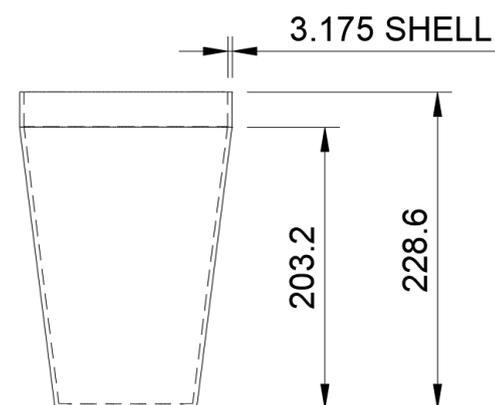


図 8. シェルの注記を追加する

9. トップビューで、表示されている 3 つの円すべてに寸法を記入します。[寸法]領域で、[寸法]をクリックします。内側の円をクリックします。ポインタを外側に移動し、寸法を配置します。3 つの円すべてに対してこの操作を繰り返します。

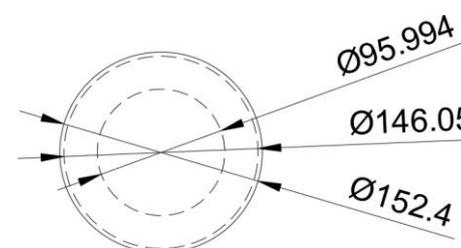


図 9. 直径寸法を追加する

画面の下部にある[フィット]アイコンをクリックすると、寸法図面が画面の中央に配置されます。終了したら、My Tumbler Drawing などの名前でファイルを保存します。

10. 寸法をすばやく追加するには、[自動寸法記入]を使用します。

追加した寸法を削除します。[寸法]領域で、[自動寸法記入]をクリックします。さまざまな寸法スタイルがあり、候補の一覧から選択できるようになっています。寸法の追加方法を知っておくことも役に立ちますが、このツールを使用すると非常に便利です。

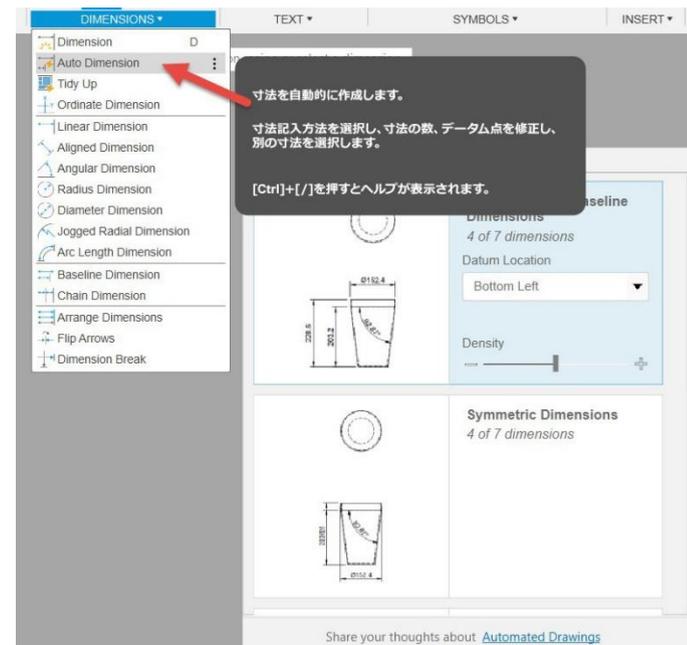


図 9. [自動寸法記入]を使用する